

◆国際線について

Q. 東南アジア路線の Load Factor が低い原因について。

A. 堅調な路線もある中、今年度から始めた一部の路線の Load Factor が低く、特定の路線に起因すると捉えています。

Q. 国際線が伸び悩んでいる要因は何か。競争要因があるのか。

A. 円安による日発観光需要の低迷が理由の一つ。方面別でいうと、ヨーロッパ線の不振などが原因です。

◆国内線について

Q. 今期第4四半期の国内線の ASK が伸びているように見えるが、その要因は何か。

A. 昨年2月に大雪が2回あり、昨年第4四半期は ASK が減少しています。前年同期比のため今期第4四半期の ASK が高く見えています。

◆路便計画について

Q. 1月21日公表の路便計画は中期経営計画と違いがありますか。違いがあればその内訳を教えてください。

A. 中期経営計画公表時に、収支計画とともに説明させていただきます。

◆その他

Q. 来期以降の増収増益に向けて具体策を教えてください。

A. JAL フィロソフィの精神を活かし、各部門にて収益最大化、生産性向上、費用削減に取り組み、増益計画を出せるよう来期の計画を策定中です。

以上